

Advanced Printer Driver Ver.5 導入ガイド

概要

APDの概要、動作環境について説明します。

インストール

APDのインストールからプリンターで印刷できるまでを説明します。

サイレントインストール

サイレントインストールについて説明します。



ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載、複写、複製、改ざんすることは固くお断りします。
- 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。最新の情報はお問い合わせください。
- 本書の内容については、万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 運用した結果の影響については、上項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品がお客様により不適切に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた損害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- エプソン純正品およびエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。

商標について

EPSON、EXCEED YOUR VISION、および ESC/POS はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。Microsoft[®]、Windows[®]、Windows Vista[®]、Windows Server[®] は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Bluetooth[®] のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc が所有する登録商標であり、セイコーエプソン株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

その他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

© Seiko Epson Corporation 2013-2017. All rights reserved.

安全のために

記号の意味

本書では以下の記号が使われています。それぞれの記号の意味をよく理解してから製品を取り扱ってください。

注意	ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や動作不良の原因になる可能性があります。
参考	補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

使用制限

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。

本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、きわめて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本書について

本書の目的

本書は、エプソンの TM プリンター用 Windows ドライバー、EPSON Advanced Printer Driver Ver.5 のセットアップに必要な情報を提供することを目的としています。

本書の構成

本書は以下のように構成されています。

- 第 1 章 [概要](#)
- 第 2 章 [インストール](#)
- 第 3 章 [サイレントインストール](#)

目次

■安全のために.....	3
記号の意味.....	3
■使用制限.....	3
■本書について.....	3
本書の目的.....	3
本書の構成.....	3
■目次.....	4

概要..... 5

■はじめに.....	5
パッケージ構成.....	5
マニュアル構成.....	6
■動作環境.....	7
コンピューター.....	7
OS.....	7
インターフェイス.....	9
■OS による違い.....	10
■制限事項.....	11
■マニュアル / サンプルプログラム.....	12
インストール.....	12
アンインストール.....	13

インストール..... 15

■インストール.....	15
■アンインストール.....	21
■メンテナンス.....	22
プリンターを追加する.....	22
プリンターを削除する.....	25
プリンターのポートを変更する.....	26
IP アドレスをプリンター本体に設定する.....	29
■共有プリンターの設定.....	32
インストール.....	32
アンインストール.....	36
■APD4 のカスタマーディスプレイとの共存.....	39
パススルー接続の設定.....	39

サイレントインストール.....41

■コピーインストール.....	41
コピーインストールの流れ.....	42
コピーインストールファイルの作成.....	42
コピーインストールの実行.....	45
■サイレントアップグレード.....	46
サイレントアップグレードの実行.....	46
■サイレントアンインストール.....	46
サイレントアンインストールの実行.....	46
■サイレントインストールのリファレンス.....	47
コマンドオプション.....	47
ログファイル.....	48

概要

はじめに

EPSON Advanced Printer Driver Ver.5 (以降 APD5) は、エプソンの TM プリンター用 Windows ドライバーです。

APD5 は、POS 組み込み用途向けに、Status API で TM プリンターの状態を監視することができます。すでにセットアップされている APD5 の環境を、他のコンピューターに復元 (サイレントインストール) できます。

カスタマーディスプレイ表示用ドライバーとして、EPSON Advanced Printer Driver Ver.5 for DM-D Series

(以降 APD5 for DM-D) および EPSON Advanced Printer Driver Ver.4 (以降 APD4) を用意しています。APD5 for DM-D と同時に使用する方法は、APD5 for DM-D を入手してマニュアルを確認してください。APD4 と同時に使用する方法は、[39 ページ「APD4 のカスタマーディスプレイとの共存」](#)を参照してください。

参考

本書の OS に関する記述は、Windows 7 で説明しています。その他の OS を使用する場合、読み替えてお使いください。

パッケージ構成

APD5 は以下のパッケージで構成されています。

APD5 インストーラー (APD_5xx_xxx.exe)

APD5 をインストールするパッケージです。プリンターの機種ごとに用意されています。

マニュアル / サンプルインストーラー (APD5_MAN_xxx_JP_x.exe)

APD5 のマニュアル、APD5 を使ったサンプルプログラムをインストールするパッケージです。

マニュアル構成

導入ガイド

本書です。APD5 のインストールやアンインストール、プリンターの追加と削除、ポートの変更、APD5 を自動的にインストールするサイレントインストールについて説明しています。

設定ガイド プリンター編

APD5 の使用方法と機能（アプリケーションのプリンターの設定、紙送りと用紙カットの設定、ロゴの印刷、バーコードの印刷、フォント置き換えなど）について説明しています。

Status API ガイド

Status API を使い、お客様のアプリケーションで TM プリンターのステータスを取得する方法について説明しています。

プリンター仕様

APD5 の仕様（プリンタードライバー、Status API）について説明しています。機種ごとに用意されています。

動作環境

コンピューター

下記 Windows システム (OS) が動作する、PC/AT 互換機

OS

- Microsoft Windows 10 (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows 8.1 (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows 8 (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows 7 SP1 (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows Vista SP2 (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows XP SP3 (32 bit)
- Microsoft Windows Server 2012 R2 (64 bit)
- Microsoft Windows Server 2012 (64 bit)
- Microsoft Windows Server 2008 SP2 (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows Server 2008 R2 SP1
- Microsoft Windows Server 2003 R2 SP2 (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows Embedded Standard 7 (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows Embedded POSReady 7 (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows Embedded POSReady 2009 (32 bit)
- Microsoft Windows Embedded for Point of Service (32 bit)
- Microsoft Windows Embedded Standard 2009 (32 bit)
- Microsoft Windows Embedded Enterprise (32 bit/64 bit)

- Microsoft Windows Embedded Standard (32 bit) / Microsoft Windows XP Embedded SP2 (32 bit)

以下のコンポーネントが必要です。

- Local Printing
- OLE Dialog Interfaces
- Print Spooler
- Volume Shadow Copy Service
- Primitive: Dbghelp
- Task Scheduler
- Communications Port
- Primitive:Winhlp32
- Windows Installer Service
- User Interface Core
- User Account
- Seiko Professional ColorPoint 8BPP
- Core Unidrv Support
- Epson ActionLaser 1400



Windows 8 の Modern UI はサポートしていません。

インターフェイス

APD5 は以下のインターフェイスをサポートしています。

インターフェイス	補足
パラレル	-
シリアル	-
USB	USB 2.0 準拠 (Full-Speed 12M の動作となります。Hi-Speed では動作しません。)
Ethernet	10/100 Base-T
無線 LAN	<ul style="list-style-type: none"> • Wi-Fi • IEEE802.11a/b/g/n • 2.4GHz/5GHz デュアルバンド対応 • EAP-TLS サポート TM プリンターの仕様により異なります。 詳細は、各 TM プリンターの詳細取扱説明書を参照してください。
Bluetooth®	-

参考

- カスタマーディスプレイ (DM-D500 を除く) の制御については、Advanced Printer Driver Ver.5 for DM-D 設定ガイドを参照してください。
- DM-D500 の制御は、Advanced Printer Driver Ver.4 で行います。詳細は、[39 ページ](#)「[APD4 のカスタマーディスプレイとの共存](#)」および Advanced Printer Driver Ver.4 設定ガイド カスタマディスプレイ編を参照してください。
- TM プリンターとインターフェイスの組み合わせについては、ご購入元までお問い合わせください。

OS による違い

本書では OS によって記載内容が異なる場合があります。以下を参照してください。

項目	説明
アンインストール	Windows 10 [スタート]-[設定]-[アプリ](または[システム])- [アプリと機能] Windows 8.1/ Windows 8 [デスクトップ]-サイドバー[設定]- [コントロールパネル]- [プログラムのアンインストール] Windows 7 [スタート]- [コントロールパネル]- [プログラムのアンインストール] Windows Vista [スタート]- [コントロールパネル]- [プログラムのアンインストール]
デバイスとプリンター	Windows 10 [スタート]- [コントロールパネル]- [ハードウェアとサウンド]- [デバイスとプリンターの表示] または [スタート]- [設定]- [デバイス]- [プリンターとスキャナー] Windows 8.1/ Windows 8 [デスクトップ]- [設定]- [コントロールパネル]- [ハードウェアとサウンド] (またはハードウェア)- [デバイスとプリンターの表示] Windows 7 [スタート]- [コントロールパネル]- [ハードウェアとサウンド]- [デバイスとプリンターの表示] Windows Vista [スタート]- [コントロールパネル]- [ハードウェアとサウンド]- [プリンター]

制限事項

- APD4.53 以前がインストールされているコンピューターに、APD5 はインストールできません。APD4.54 以降にアップデートしてから APD5 をインストールしてください。
- APD5 がインストールされているコンピューターに APD4 をインストールする場合、APD4.54 以降の APD4 をインストールしてください。
- APD5 のインストール後に APD4.53 以前をインストールした場合、印刷できなくなります。この場合、APD5 だけをアンインストール後、再度 APD5 をインストールしてください。
- エプソン製ターミナルプリンター（ページプリンター、インクジェットプリンター等）用プリンタードライバーや EPSON プリンターウィンドウと、APD5 を共存する場合、インストールとアンインストールは以下の順序で行ってください。

【インストール】

1. エプソン製ターミナルプリンター用プリンタードライバー
2. APD5

【アンインストール】

1. APD5
2. エプソン製ターミナルプリンター用プリンタードライバー

またインストール後、エプソン製ターミナルプリンター用プリンタードライバーを上書きインストールする場合、先に APD5 をアンインストールした後、上書きしてください。

- USB 接続の場合、APD5 のインストール後にプラグアンドプレイでプリンタードライバーをインストールできますが、TM プリンターがオフライン状態（カバーオープン、用紙なしなど）では追加できません。オフライン状態から復帰した時に追加されます。
- USB 接続で同時に使用できる TM プリンターの最大接続台数は 8 台です。
- Windows XP においてパラレルインターフェイスの TM プリンターを接続すると、プラグアンドプレイ要求画面終了後、「デバイスマネージャ」の「その他のデバイス」に、「EPSON TM-P2.01」が追加されます。このデバイスの「削除」、「ドライバの更新」は行わないでください。パラレルインターフェイスの TM プリンターのドライバーをインストール前に接続すると、「EPSON TM-P2.01」が検出されますが、削除や更新は行わずに「キャンセル」してください。（デバイスマネージャのその他のデバイスに追加され、ドライバーのインストール後に消えます。）
- Windows Vista 以降において、Bluetooth インターフェイスの TM プリンターを接続すると、「デバイスとプリンター」画面にキューが自動で追加されます。印刷の際は、このキューではなく、APD5 のインストール時に追加したキューを使用してください。

マニュアル / サンプルプログラム

マニュアルとサンプルプログラムは、APD5 とは別パッケージで用意されています。

インストール

以下の手順でマニュアル / サンプルプログラムをインストールします。

注意

マニュアル / サンプルプログラムのインストールは、APD5 のインストール後に行ってください。

- 1 マニュアル / サンプルインストーラー (APD5_MAN_xxx_JP_x.exe) のアイコンをダブルクリックし、インストールを開始します。
- 2 InstallShield Wizard 画面が表示されます。[次へ] をクリックします。
- 3 「使用許諾契約」画面が表示されます。内容を確認して " 使用許諾契約の全条項に同意します " を選択し、[次へ] をクリックします。
- 4 「インストール準備完了」画面が表示されます。[インストール] をクリックします。
マニュアルがインストールされます。
- 5 「InstallShield Wizard の完了」画面が表示されます。[完了] をクリックすると、マニュアルのインストールが終了します。
- 6 [スタート]-[すべてのプログラム]-[Epson]-[EPSON Advanced Printer Driver 5]-[マニュアル]/[サンプルプログラム] でマニュアル / サンプルプログラムの選択画面が表示されます。

アンインストール

以下の手順でマニュアル / サンプルプログラムをアンインストールします。

注意

マニュアル / サンプルプログラムのアンインストールは、APD5 のアンインストール前に行ってください。

- 1 [スタート] - [コントロールパネル] - [プログラムのアンインストール] を選択します。OS による違いは [10 ページ「OS による違い」](#) を参照してください。
- 2 「プログラムと機能」画面が表示されます。[EPSON APD5 TM-xxx Sample&Manual (Japanese)] をクリックします。
- 3 アンインストール確認画面が表示されます。[はい] をクリックします。マニュアル / サンプルがアンインストールされます。
- 4 [完了] をクリックすると、マニュアルとサンプルプログラムのアンインストールが終了します。



インストール

本章では、インストール (15 ページ) / アンインストール (21 ページ) および、インストール後のメンテナンス (22 ページ) についても説明しています。

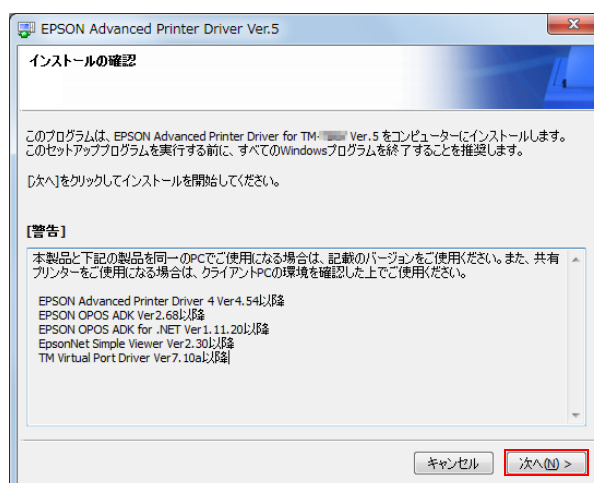
インストール

以下の手順で、インストールしてください。

注意

- 管理者 (Administrator) 権限でインストールしてください。
- 使用中のアプリケーションをすべて終了させてください。
- プリンターを接続しない状態で、インストールを開始してください。

- 1 APD5インストーラー (APD_5xx_xxx.exe) をダブルクリックしてインストールを開始します。
- 2 「インストールの確認」画面が表示されます。[警告]を確認します。コンピューターの環境を確認し、インストールを継続する場合は、[次へ]をクリックします。



参考

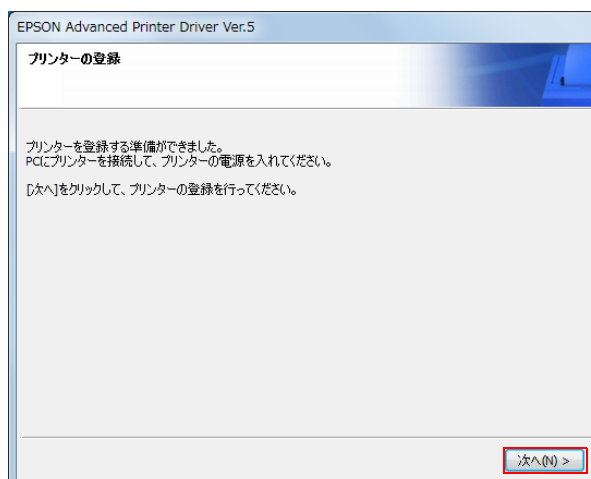
[警告]には、APD5 と共存できるエプソン製ドライバー / ツールのバージョンが記載されています。

3 「使用許諾契約書」画面が表示されます。内容を確認して"同意する"を選択し、[インストール]をクリックします。

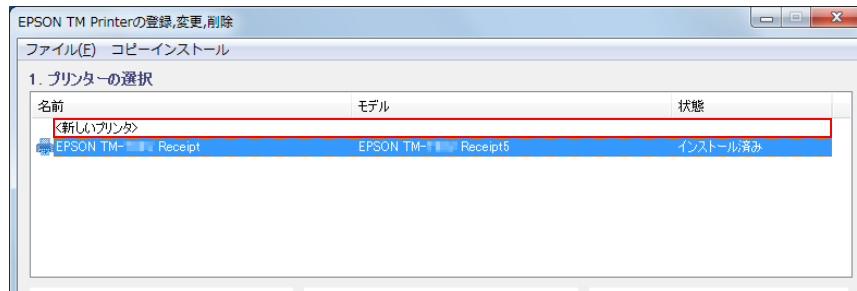
APD のインストールが開始されます。



4 「プリンターの登録」画面が表示されます。ここで、プリンターとコンピューターを接続し、プリンターの電源を入れます。[次へ]をクリックします。



- 5 「EPSON TM Printer の登録, 変更, 削除」画面が表示されます。
[1. プリンターの選択] から, "<新しいプリンタ>" を選択します。

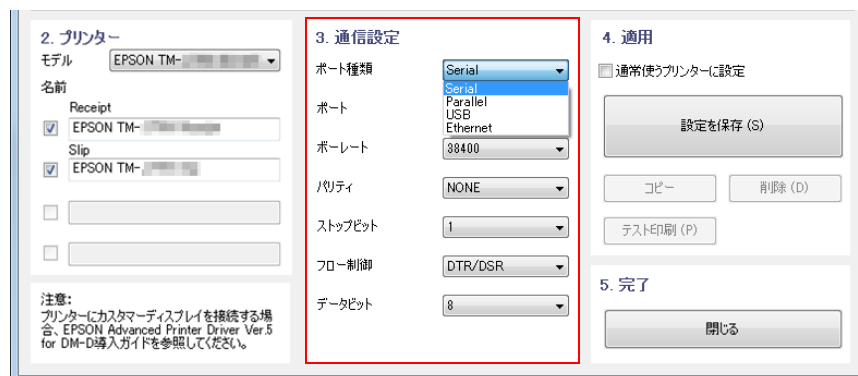


- 6 [2. プリンター] から, モデルを選択し, 名前を設定します。



項目	説明
モデル	プリンターを選択します。
名前	インストールするドライバーをチェックして、プリンタードライバー名を指定します。プリンターの機種によっては、複数のドライバーを指定できます。Unicode、2バイト文字は使用できません。

7 [3. 通信設定] の [ポート種類] から、使用するポート (Serial/Parallel/USB/Ethernet/*Bluetooth*) を選択します。インターフェイスに応じて必要な設定をします。



ポート種類		説明
項目		
Serial		シリアルポートで通信します。以下の通信設定をします。
	ポート	TM プリンターを接続するシリアルポート番号を指定します。
	ボーレート	通信速度を設定します。
	パリティ	パリティを設定します。
	ストップビット	ストップビットを設定します。
	フロー制御	コンピューターとシリアルデバイス間のデータフロー制御を設定します。
	データビット	データビットを設定します。
Parallel		パラレルポートで通信します。以下の通信設定をします。
	ポート	TM プリンターを接続するパラレルポート番号を指定します。 通常は設定する必要がありません。
USB		USB ポートで通信します。以下の通信設定をします。
	ポート	TM プリンターを接続する USB ポートを指定します。 通常は設定する必要がありません。
Ethernet		Ethernet ポートで通信します。以下の通信設定をします。
	ポート	TM プリンターを接続する Ethernet ポートを指定します。 通常は設定する必要がありません。
	IP アドレス	TM プリンターを接続する Ethernet ポートの IP アドレスを設定します。
	プリンターへ設定	IP アドレスをプリンター本体に設定します。 詳細は、 29 ページ「IP アドレスをプリンター本体に設定する」 を参照してください。
<i>Bluetooth</i>		<i>Bluetooth</i> ポートで通信します。以下の通信設定をします。
	ポート	TM プリンターを接続する <i>Bluetooth</i> ポートを指定します。 通常は設定する必要がありません。

注意

- プリンターの機種によって、"ポート種類" に表示される項目は異なります。
- 無線 LAN モデルのプリンターを使用する場合、APD5 のインストール後、EpsonNet Config を使用してプリンターのネットワーク設定をする必要があります。

参考

APD4 のカスタマーディスプレイのドライバーでパススルー接続して使用する場合、TM プリンターの通信設定を APD4 で設定したカスタマーディスプレイのドライバーの通信設定と合わせてください。詳細は、[39 ページ「APD4 のカスタマーディスプレイとの共存」](#)を参照してください。

8 [4. 適用] から以下を設定し、[設定を保存] をクリックします。

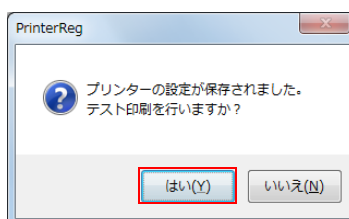
The screenshot shows a three-pane window for printer settings. The left pane (2. プリンター) shows the printer model as EPSON TM-... and receipt settings. The middle pane (3. 通信設定) shows port type as Serial, port as Serial, baud rate as 38400, parity as NONE, stop bits as 1, flow control as DTR/DSR, and data bits as 8. The right pane (4. 適用) shows the '通常使うプリンターに設定' checkbox checked and the '設定を保存 (S)' button highlighted with a red box. Below it are buttons for 'コピー', '削除 (D)', and 'テスト印刷 (P)'. At the bottom right, the '5. 完了' section has a '閉じる' button highlighted with a red box.

項目	説明
通常使うプリンターに設定	Windows のアプリケーションで、通常使うプリンタードライバーにするとときにチェックします。

参考

"ポート種類" を [Bluetooth] に設定した場合、[設定を保存] をクリックすると、TM Bluetooth[®] Connector が起動し、ペアリングの設定ができます。詳細は、TM Bluetooth[®] Connector ユーザーズマニュアルを参照してください。

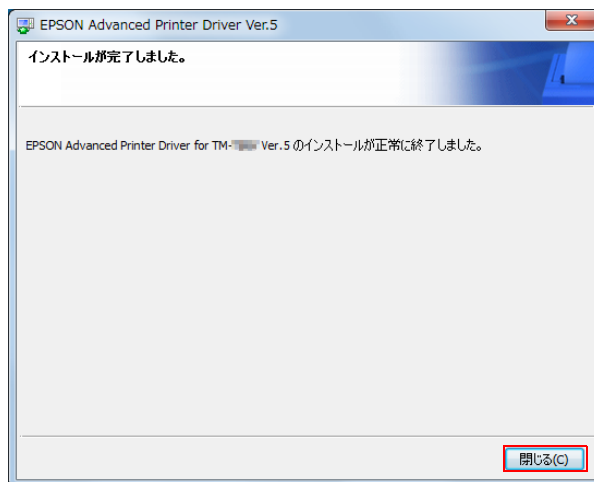
9 プリンターが登録されると、以下の画面が表示されます。[はい] をクリックします。Windows のテストページの印刷が行われます。



10 Windows のテストページの印刷が行われたことを確認したら、[5. 完了] の [閉じる] をクリックします。

This screenshot is identical to the one in step 8, but the '5. 完了' section at the bottom right has the '閉じる' button highlighted with a red box, indicating the final step of the installation process.

- 11 「インストールが完了しました。」画面が表示されます。
[閉じる] をクリックし、インストールを終了します。



アンインストール

APD5 に関わるすべて（ポートドライバーやプリンタードライバー、APD5 Utility など）をアンインストールします。

注意

[スタート] - [デバイスとプリンター] から直接プリンタードライバーを削除しないでください。画面からアイコン（プリンタードライバー）が消えても、APD5 はアンインストールされません。プリンタードライバーの削除については、[25 ページの「プリンターを削除する」](#)をご覧ください。

参考

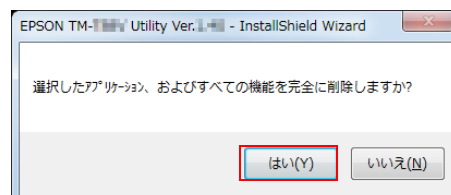
APD5 には、画面を表示させずにアンインストールするサイレントアンインストール機能があります。詳細は、[46 ページの「サイレントアンインストール」](#)をご覧ください。

APD5 のアンインストールは以下の手順で行います。

- 1 コンピューターで行っている、他のすべての作業を終了します。
- 2 [スタート] - [コントロールパネル] - [プログラムのアンインストール] - [EPSON Advanced Printer Driver for TM-* Ver.5] を選択し、[アンインストール] をクリックします。
OS による違いは [10 ページ「OS による違い」](#) を参照してください。
- 3 アンインストール確認画面が表示されます。[はい] をクリックします。
APD5 がアンインストールされます。



- 4 機種専用ユーティリティのアンインストール確認画面が表示されます。機種専用ユーティリティを他のドライバーやアプリケーションで使用しない場合、[はい] をクリックします。アンインストールしない場合、[いいえ] をクリックします。
APD5 Utility がアンインストールされます。



- 5 「アンインストール完了」画面が表示されます。[完了] をクリックすると、アンインストールが完了します。

メンテナンス

- プリンターを追加する (22 ページ)
- プリンターを削除する (25 ページ)
- プリンターのポートを変更する (26 ページ)
- IP アドレスをプリンター本体に設定する (29 ページ)

プリンターを追加する

プリンタードライバーを以下の手順で追加します。

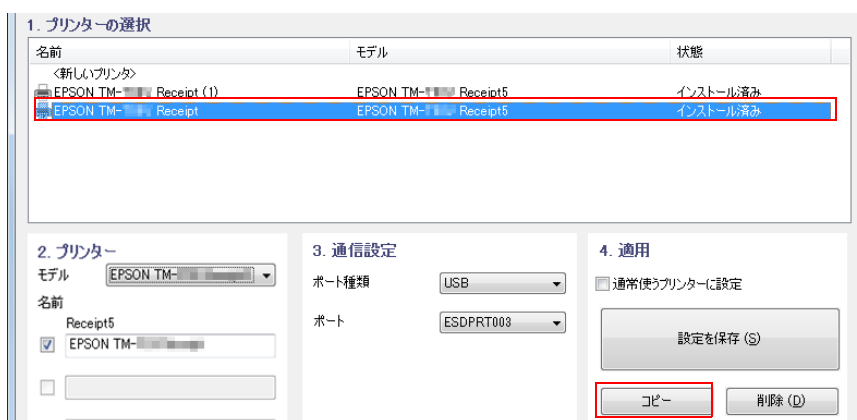
注意

[スタート] - [デバイスとプリンター] から直接プリンタードライバーを追加することはできません。

- 1 プリンターとコンピューターを接続し、プリンターの電源を入れます。
- 2 [スタート] - [すべてのプログラム] - [Epson] - [EPSON Advanced Printer Driver 5] - [EPSON TM Printer の登録, 変更, 削除] を選択します。
- 3 「EPSON TM Printer の登録, 変更, 削除」画面が表示されます。
[1. プリンターの選択] から、「<新しいプリンタ>」を選択します。

すでに登録されているプリンターと同じプリンターを追加したい場合、以下の方法でもプリンターを追加できます。

参考



1. [1. プリンターの選択] に登録されているプリンターを選択します。
2. [4. 適用] の [コピー] をクリックします。
[1. プリンターの選択] に、別名の同じプリンターが追加されます。
3. 追加されたプリンターを選択し、[テスト印刷] をクリックします。
Windows のテストページの印刷が行われます。
4. テスト印刷確認画面が表示されます。印刷が行われたことを確認したら [OK] をクリックし、[5. 完了] の [閉じる] をクリックします。
(同時接続できる台数は 8 台、ドライバーのコピーは 100 台まで可能です。)

4 [2. プリンター] から、以下を設定します。

項目	説明
名前	プリンタードライバー名を指定します。 Unicode、2 バイト文字は使用できません。

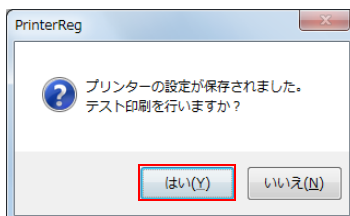
5 [3. 通信設定] の [ポート種類] から、使用するポート (Serial/Parallel/USB/Ethernet/Bluetooth) を選択し、以下を設定します。

ポート種類	説明
項目	
Serial	シリアルポートで通信します。以下の通信設定をします。
ポート	TM プリンターを接続するシリアルポート番号を指定します。
ボーレート	通信速度を設定します。
パリティ	パリティを設定します。
ストップビット	ストップビットを設定します。
フロー制御	コンピューターとシリアルデバイス間のデータフロー制御を設定します。
データビット	データビットを設定します。
Parallel	パラレルポートで通信します。以下の通信設定をします。
ポート	TM プリンターを接続するパラレルポート番号を指定します。 通常は設定する必要がありません。
USB	USB ポートで通信します。以下の通信設定をします。
ポート	TM プリンターを接続する USB ポートを指定します。 通常は設定する必要がありません。
Ethernet	Ethernet ポートで通信します。以下の通信設定をします。
ポート	TM プリンターを接続する Ethernet ポートを指定します。 通常は設定する必要がありません。
IP アドレス	TM プリンターを接続する Ethernet ポートの IP アドレスを設定します。
プリンターへ設定	IP アドレスをプリンター本体に設定します。 詳細は、 29 ページ「IP アドレスをプリンター本体に設定する」 を参照してください。
Bluetooth	Bluetooth ポートで通信します。以下の通信設定をします。
ポート	TM プリンターを接続する Bluetooth ポートを指定します。 通常は設定する必要がありません。

6 [4. 適用] から以下を設定し、[設定を保存] をクリックします。

項目	説明
通常使うプリンターに設定	Windows のアプリケーションで、通常使うプリンタードライバーにするときにチェックします。

7 プリンターが登録されると、以下の画面が表示されます。[はい] をクリックします。Windows のテストページの印刷が行われます。



8 Windowsのテストページの印刷が行われたことを確認したら、[5.完了]の[閉じる]をクリックします。

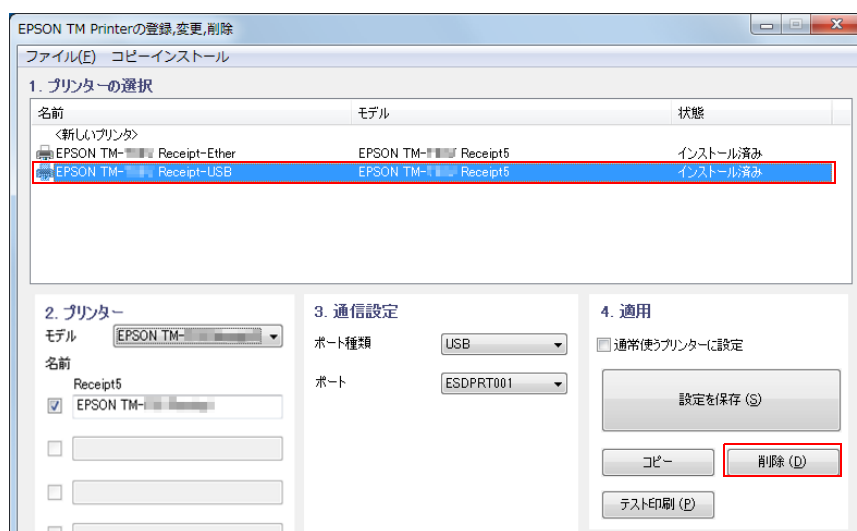
プリンターを削除する

複数のプリンタードライバーがインストールされていて、使用しなくなったプリンタードライバーを削除する場合、以下の手順でプリンタードライバーを削除します。

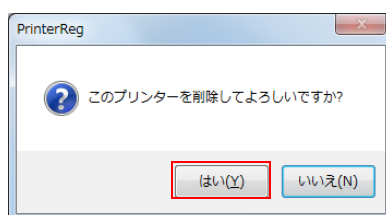
注意

APD5 を削除する場合、[アンインストール \(21 ページ\)](#) を参照してください。

- 1 [スタート] - [すべてのプログラム] - [Epson] - [EPSON Advanced Printer Driver 5] - [EPSON TM Printer の登録, 変更, 削除] を選択します。
- 2 「EPSON TM Printer の登録, 変更, 削除」画面が表示されます。
[1. プリンターの選択] から、削除するプリンターを選択し、[4. 適用] の [削除] をクリックします。



- 3 プリンターの削除確認画面が表示されます。[はい] をクリックします。



- 4 [1. プリンターの選択] から、手順2で選択したプリンターが削除されたことを確認したら、[5. 完了] の [閉じる] をクリックします。

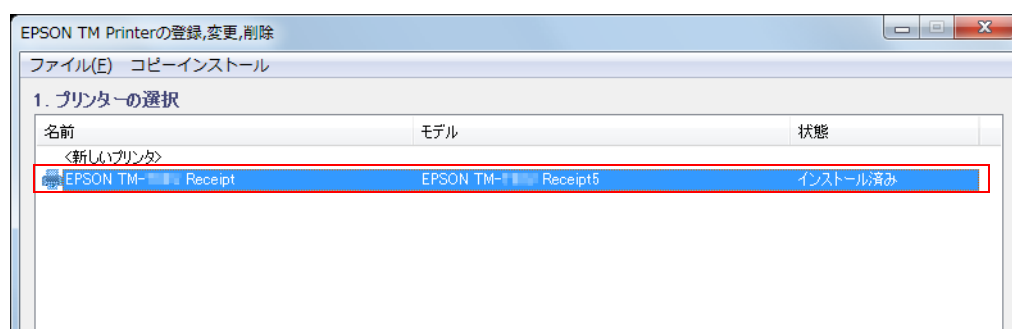
プリンターのポートを変更する

以下のような場合に、プリンタードライバーのポート設定を変更します。

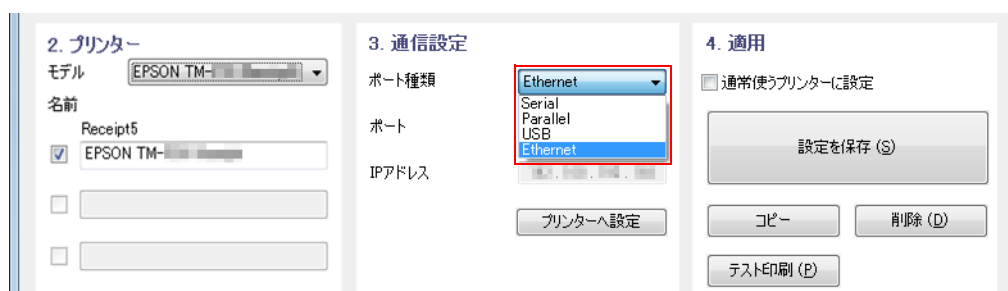
- プリンターのインターフェイスを変更した場合
- 接続するコンピューターのポートを変更した場合
- すでに登録されている別のプリンターと同じポートを使用する場合
- シリアルインターフェイスでプリンターの通信設定を変更した場合
- Ethernet インターフェイスで、プリンターの IP アドレスを変更した場合

以下の手順で設定を変更します。

- 1** プリンターとコンピューターを接続し、プリンターの電源を入れます。
- 2** [スタート] - [すべてのプログラム] - [Epson] - [EPSON Advanced Printer Driver 5] - [EPSON TM Printer の登録, 変更, 削除] を選択します。
- 3** 「EPSON TM Printer の登録, 変更, 削除」画面が表示されます。
[1. プリンターの選択] から、ポートを変更するプリンターを選択します。

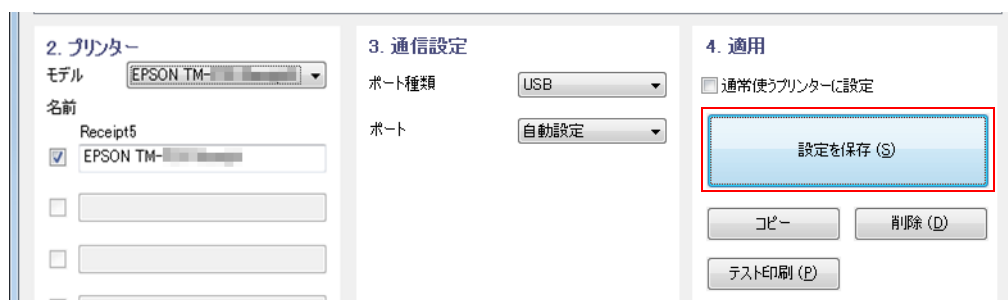


4 [3. 通信設定] で、ポートの設定をします。

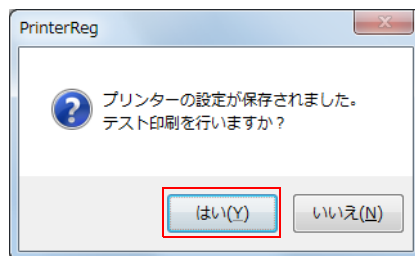


ポート種類	説明
項目	
Serial	シリアルポートで通信します。以下の通信設定をします。
ポート	TM プリンターを接続するシリアルポート番号を指定します。
ボーレート	通信速度を設定します。
パリティ	パリティを設定します。
ストップビット	ストップビットを設定します。
フロー制御	コンピュータとシリアルデバイス間のデータフロー制御を設定します。
データビット	データビットを設定します。
Parallel	パラレルポートで通信します。以下の通信設定をします。
ポート	TM プリンターを接続するパラレルポート番号を指定します。通常は設定する必要がありません。
USB	USB ポートで通信します。以下の通信設定をします。
ポート	TM プリンターを接続する USB ポートを指定します。通常は設定する必要がありません。
Ethernet	Ethernet ポートで通信します。以下の通信設定をします。
ポート	TM プリンターを接続する Ethernet ポートを指定します。通常は設定する必要がありません。
IP アドレス	TM プリンターを接続する Ethernet ポートの IP アドレスを設定します。
プリンターへ設定	IP アドレスをプリンター本体に設定します。詳細は、 29 ページ「IP アドレスをプリンター本体に設定する」 を参照してください。
Bluetooth	Bluetooth ポートで通信します。以下の通信設定をします。
ポート	TM プリンターを接続する Bluetooth ポートを指定します。通常は設定する必要がありません。

5 [4. 適用] の [設定を保存] をクリックします。



- 6 ポートの設定が反映されると、以下の画面が表示されます。[はい] をクリックします。Windows のテストページの印刷が行われます。



- 7 Windows のテストページの印刷が行われたことを確認したら、[5.完了] の [閉じる] をクリックします。

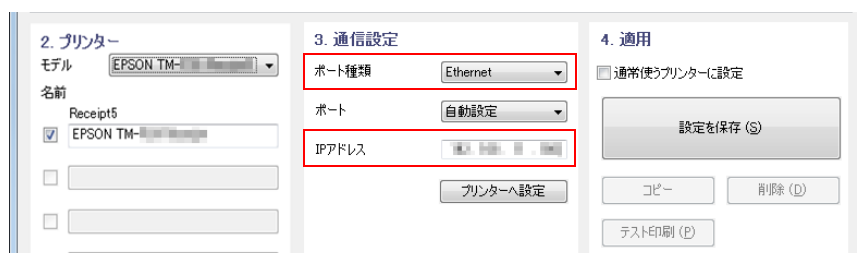


IP アドレスをプリンター本体に設定する

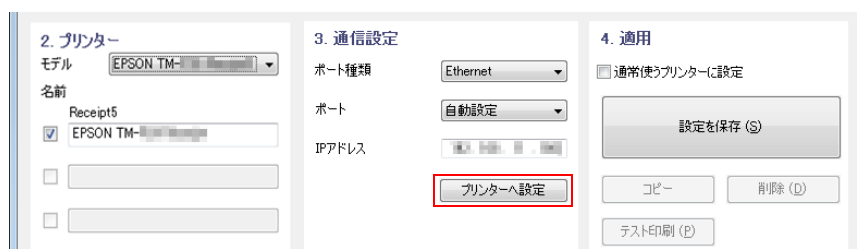
TM プリンターに IP アドレスを設定するには、最初にプリンタードライバーのポートの IP アドレスを設定し、それを TM プリンターに設定します。

以下の手順で設定します。

- 1 プリンターをネットワークに接続または USB でコンピューターに接続し、プリンターの電源を入れます。
- 2 [スタート] - [すべてのプログラム] - [Epson] - [EPSON Advanced Printer Driver 5] - [EPSON TM Printer の登録, 変更, 削除] を選択します。
- 3 [EPSON TM Printer の登録, 変更, 削除] 画面が表示されます。
[1. プリンターの選択] から、IP アドレスを設定するプリンターを選択します。
- 4 [3. 通信設定] の [ポート種類] から、"Ethernet" を選択し、プリンターに設定する [IP アドレス] 指定します。



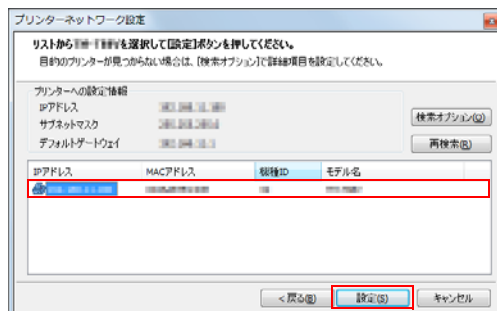
- 5 [プリンターへ設定] をクリックします。



- 6 「プリンターのネットワーク設定の開始」画面が表示されます。[次へ] をクリックします。



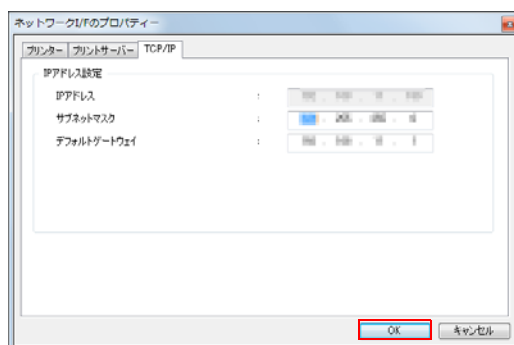
7 「プリンターネットワーク設定」画面が表示されます。IP アドレスを設定するプリンターを選択し、[設定] をクリックします。



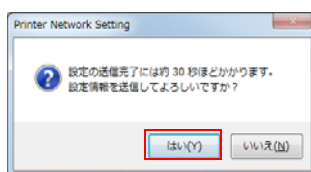
参考

- [検索オプション] をクリックし、検索オプション設定機能を使うと、特定のネットワークから TM プリンターを検索できます。
- 対象の TM プリンターが表示されない場合、[再検索] をクリックしてください。[再検索] をクリックしても表示されない場合、対象の TM プリンターがネットワークに接続されているか確認してください。

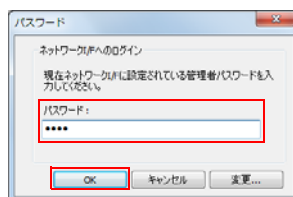
8 「ネットワーク I/F のプロパティ」画面が表示されます。対象のプリンターに設定するネットワーク設定を確認し、[OK] をクリックします。



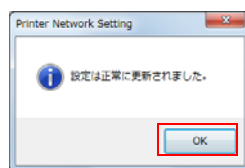
9 確認画面が表示されます。[はい] をクリックします。



10 ネットワーク I/F のパスワード入力画面が表示されます。任意でパスワードを入力し、[OK] をクリックします。プリンターへの IP アドレスの設定が開始されます。



- 11 以下の画面が表示されます。[OK] をクリックします。



- 12 以下の画面が表示されます。TM プリンターの詳細なネットワーク設定を行いたい場合、[はい] をクリックします。

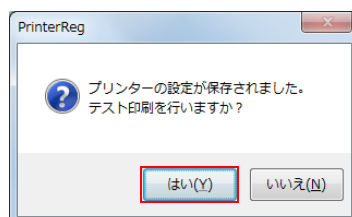


参考

[はい] をクリックすると、TMNet WebConfig が起動します。

- 13 「EPSON TM Printer の登録, 変更, 削除」画面が表示されます。[4. 適用] の [設定を保存] をクリックします。

- 14 ポートの設定が反映されると、以下の画面が表示されます。[はい] をクリックします。Windows のテストページの印刷が行われます。



- 15 Windows のテストページの印刷が行われたことを確認したら、[5. 完了] の [閉じる] をクリックします。

共有プリンターの設定

ここでは、共有プリンターを使うクライアントコンピュータに、APD5 をインストール (32 ページ) / アンインストール (36 ページ) する方法について説明します。

インストール

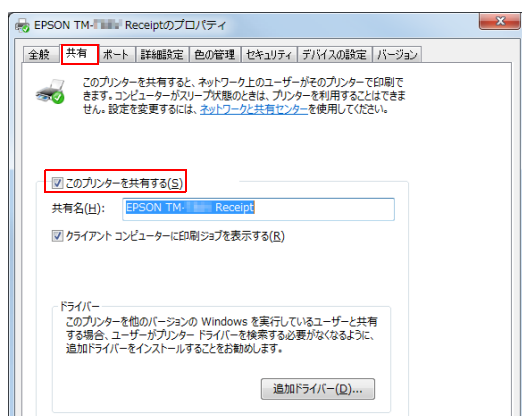
- 共有プリンターのインストール (32 ページ)
- 共有プリンターで APD5 Utility を設定可能にする (35 ページ)

共有プリンターのインストール

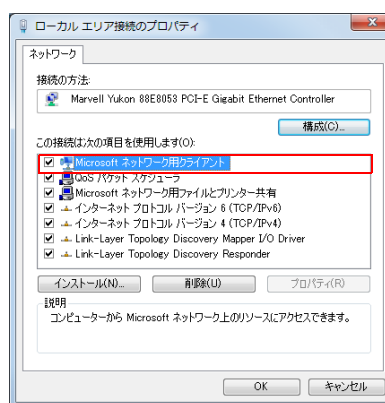
共有プリンターをインストールする前に、以下を確認してください。

- サーバー側のプリンタードライバーが共有設定されていることを確認してください。
- サーバー/クライアント側に、"Microsoft ネットワーク用クライアント" がインストールされていることを確認してください。

< プリンターの共有設定 >
(サーバー側)



< Microsoft ネットワーク用クライアントの確認 >
(サーバー/クライアント側)



参考

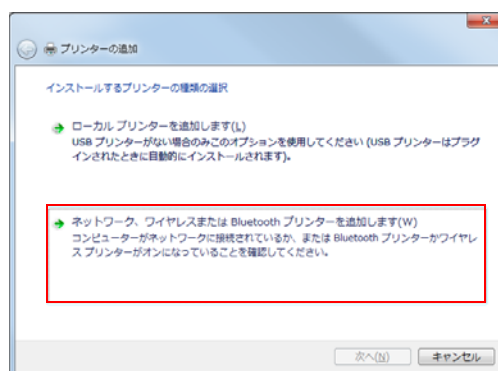
1 台のクライアントで複数のユーザーが共有プリンターを使用する場合は、ユーザーごとにインストールしてください。

クライアント側で、以下の手順でインストールします。

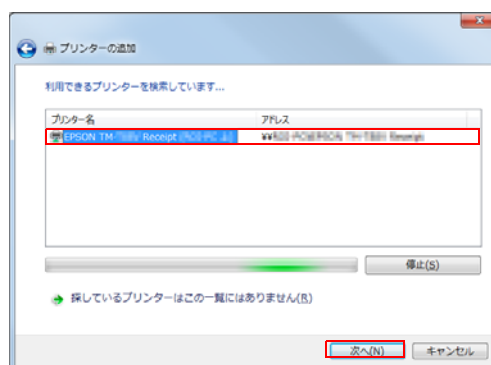
- 1 [スタート] - [デバイスとプリンター] から [プリンターの追加] をクリックします。OS による違いは 10 ページ「OS による違い」を参照してください。



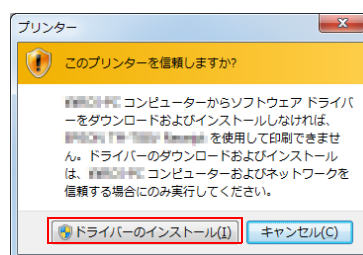
- 2 「ローカルプリンターまたはネットワークプリンターの選択」画面が表示されます。[ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンターを追加します] をクリックします。



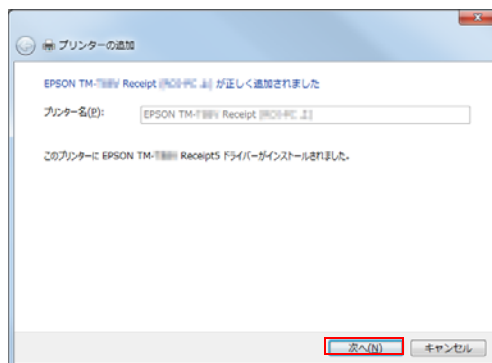
- 3 「プリンターを選択します」画面が表示されます。一覧表示されているプリンターから共有プリンターにするプリンターを選択し、[次へ] を押します。共有プリンターがインストールされます。



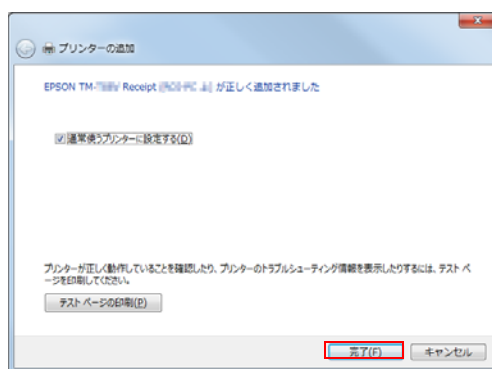
- 4 以下の画面が表示された場合、[ドライバーのインストール] をクリックします。



5 以下の画面が表示されます。[次へ]をクリックします。



6 以下の画面が表示されます。[完了]をクリックします。
共有プリンターのインストールが終了します。



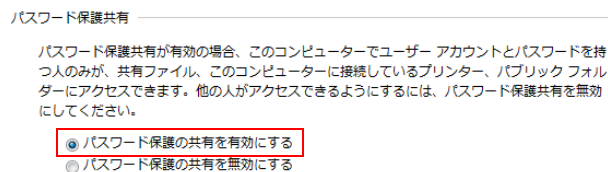
参考

[テストページの印刷]をクリックすると、プリンターが正しくインストールされたか確認できます。

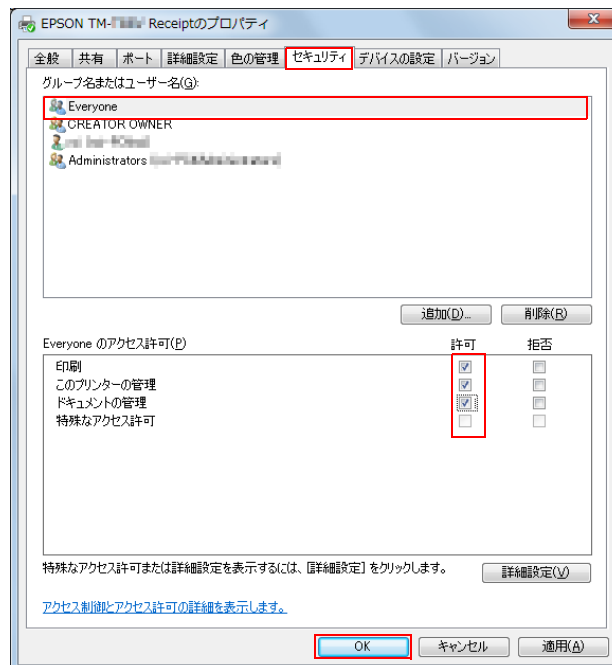
共有プリンターで APD5 Utility を設定可能にする

クライアント側で APD5 Utility を使用する場合、アクセス権の設定を変更する必要があります。以下の環境で共有プリンターを使用してください。

- サーバー側とクライアント側で同じ名前のユーザーアカウントで使用する。
- サーバー側の「パスワード保護共有」を有効にする。
[スタート]-[コントロール パネル]-[ネットワークとインターネット]-[ネットワークと共有センター]-[共有の詳細設定] から設定します。



- サーバー側のプリンタードライバーに、設定変更の権限を与える。



以下の手順で設定します。

1. サーバー側のプリンタードライバーの [プリンターのプロパティ]-[セキュリティ]-[Everyone] を選択します。
2. [Everyone のアクセス許可] の "印刷"、"このプリンターの管理"、"ドキュメントの管理" を "許可" 側にチェックを付け、[OK] をクリックします。

アンインストール

クライアント側の共有プリンターをアンインストールする方法を説明します。

- 共有プリンターを削除する (36 ページ)
- APD5 をアンインストールする (37 ページ)

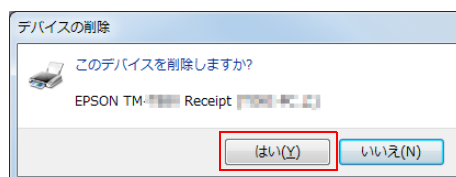
共有プリンターの削除

共有プリンターを削除します。以下の手順で行います。

- 1 [スタート] - [デバイスとプリンター] を選択します。
OS による違いは 10 ページ「OS による違い」を参照してください。
- 2 削除するプリンタードライバーを選択し、[デバイスの削除] をクリックします。



- 3 削除確認画面が表示されます。[はい] をクリックします。



APD5 のアンインストール

APD5 をアンインストールします。以下の手順で行います。

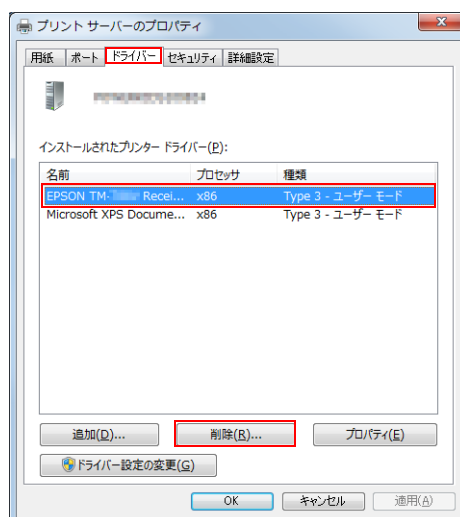
注意

APD5 のアンインストールは、管理者ユーザーが行ってください。
標準ユーザーがアンインストールを行う場合、管理者ユーザーのパスワードが必要です。

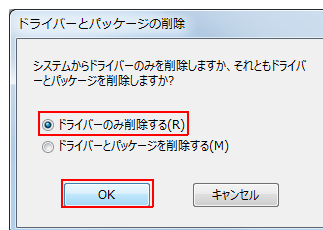
- 1 [スタート] - [デバイスとプリンター] を選択します。
OS による違いは [10 ページ「OS による違い」](#) を参照してください。
- 2 すべての共有プリンターを削除します。[共有プリンターの削除 \(36 ページ\)](#) を参照してください。
- 3 [プリントサーバープロパティ] をクリックします。



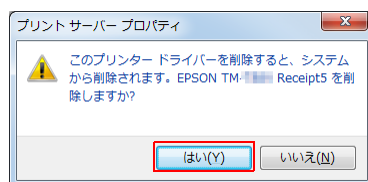
- 4 「プリントサーバーのプロパティ」画面が表示されます。
[ドライバー] タブから、削除するプリンタードライバーを選択し、[削除] をクリックします。



- 5 「ドライバーとパッケージの削除」画面が表示されます。
"ドライバーのみ削除する"を選択し、[OK] をクリックします。



- 6 以下の画面が表示されます。[はい] をクリックします。
APD5 がアンインストールされます。



APD4 のカスタマーディスプレイとの共存

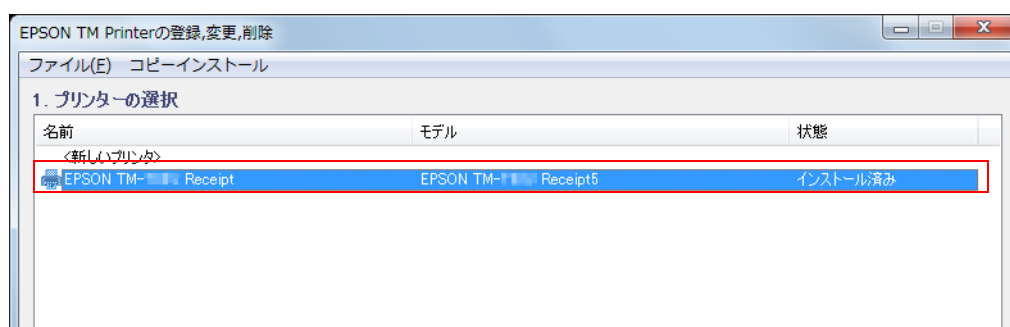
カスタマーディスプレイを使用したい場合、カスタマーディスプレイを APD4 のドライバーを使用して共存させます。APD5 では、APD4 のドライバーで制御するカスタマーディスプレイを、以下の接続方法で使用できます。

- パススルー接続 (39 ページ)
コンピューターからカスタマーディスプレイを経由して TM プリンターを接続する方法です。APD4 のカスタマーディスプレイの通信設定と、APD5 の TM プリンターの通信設定を同じ設定にします。
- スタンドアロン接続
コンピューターから TM プリンターと、カスタマーディスプレイを別々のポートに接続する方法です。

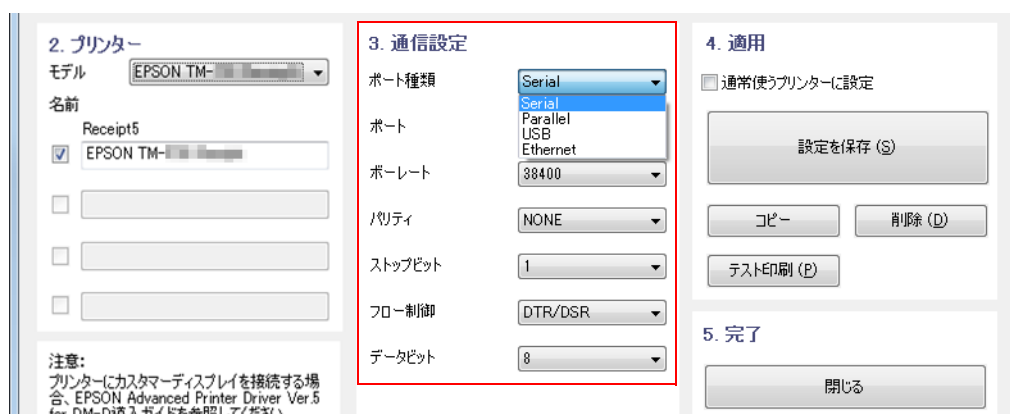
パススルー接続の設定

TM プリンター側の通信設定を、以下の手順でカスタマーディスプレイの通信設定と合わせます。

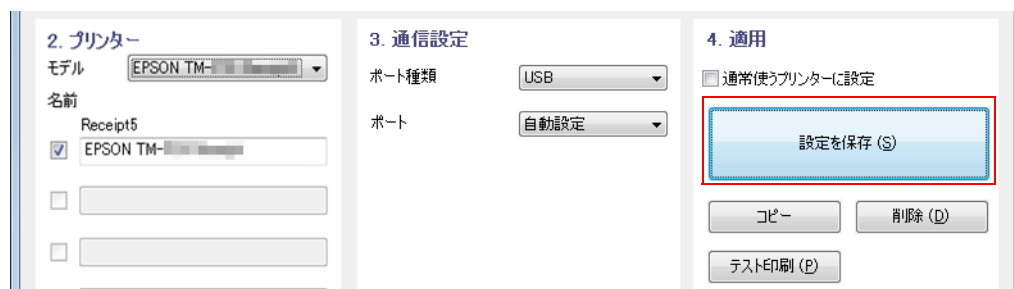
- 1 カスタマーディスプレイとコンピューターを接続し、カスタマーディスプレイに TM プリンターを接続して電源を入れます。
- 2 [スタート] - [すべてのプログラム] - [Epson] - [EPSON Advanced Printer Driver 5] - [EPSON TM Printer の登録, 変更, 削除] を選択します。
- 3 「EPSON TM Printer の登録, 変更, 削除」画面が表示されます。
[1. プリンターの選択] から、カスタマーディスプレイに接続するプリンターを選択します。



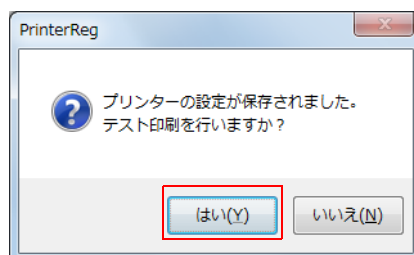
- 4 [3. 通信設定] で、ポートの設定をします。
ポートの設定を、APD4 で設定したカスタマーディスプレイの設定と同じ設定にします。



5 [4. 適用] の [設定を保存] をクリックします。



6 ポートの設定が反映されると、以下の画面が表示されます。[はい] をクリックします。Windows のテストページの印刷が行われます。



7 Windows のテストページの印刷が行われたことを確認したら、[5.完了] の [閉じる] をクリックします。

サイレントインストール

本章では、サイレントインストールの方法について説明しています。

サイレントインストールとは、APD5のコピーインストール、アップグレード、アンインストールをお客様のアプリケーション/システムから画面の表示なしで行う機能です。バッチファイルやOSのリカバリーディスク、アプリケーションのインストーラーに組み込むことができます

以下の機能を提供します。

- コピーインストール： APD5 のインストールと設定を自動で行います。
- サイレントアップグレード： APD5 のアップグレードを自動で行います。
- サイレントアンインストール： APD5 のアンインストールを自動で行います。

コピーインストール

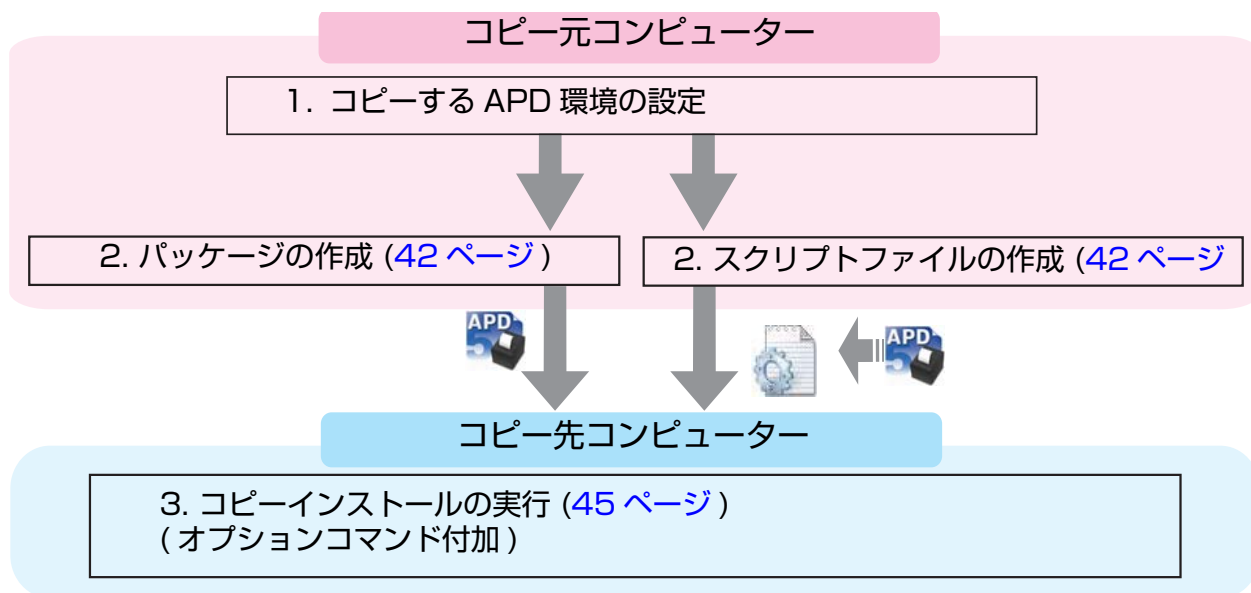
コピーインストールとは、コンピューターにインストールして設定されている APD5 の環境を、他のコンピューターにコピーしてインストールする機能です。

コピーインストールには、以下の方法があります。

- パッケージファイル (*.exe)
APD5 のインストーラーを含むコピーインストール用のパッケージファイルを作成します。
コピー先のコンピューターでパッケージファイルを実行すると、APD5 のインストールと設定を自動で行います。
パッケージファイルには、以下の種類があります。
 - 完全パッケージ (APD5 Utility を含むパッケージ)
コピー先のコンピューターで、「高度な設定」を実行できます。ファイル容量が大きくなります。
 - 最小パッケージ (APD5 Utility を含まないパッケージ)
コピー先のコンピューターでは、「高度な設定」を実行できません。ファイル容量が小さくなります。コピー先では APD5 の設定を行わない場合に作成してください。
- スクリプトファイル (*.inf)
APD5 の設定情報だけのスクリプトファイルを作成します。
コピー先のコンピューターでスクリプトファイルと機種ごとの APD5 インストーラー (APD_5xx_xxx.exe) を指定して実行すると、APD5 のインストールと設定を自動で行います。

コピーインストールの流れ

コピーインストールの流れは以下のとおりです。



注意

OS の bit 数が異なるとコピーインストールできません。
例：64bit の OS にコピーインストールする場合は、64bit の OS でコピーインストールのファイルを作成してください。

コピーインストールファイルの作成

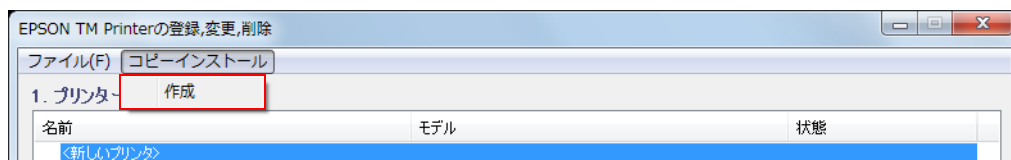
コピーインストールファイルを作成します。

注意

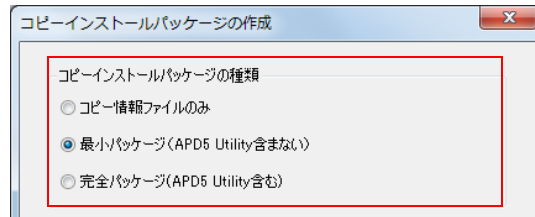
コピーインストールされたコンピューターでは、コピーインストール用のパッケージファイルやスクリプトファイルを作成できません。

以下の手順で作成します。

- 1 [スタート] - [すべてのプログラム] - [Epson] - [EPSON Advanced Printer Driver 5] - [EPSON TM Printer の登録, 変更, 削除] を選択します。
- 2 「EPSON TM Printer の登録, 変更, 削除」画面が表示されます。メニューバーの [コピーインストール]-[作成] をクリックします。

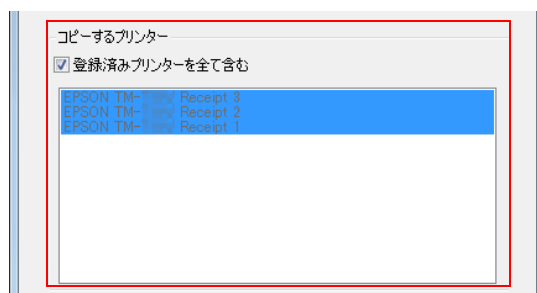


- 3 「コピーインストールパッケージの作成」画面が表示されます。
 [コピーインストールパッケージの種類] から、コピーインストールの方法に合わせて作成するファイルを選択します。



設定値	説明
コピー情報ファイルのみ	スクリプトファイル (*.inf) を出力します。 プリンターごとに作成します。コピーインストールする際は、機種ごとの APD5 インストーラー (APD_5xx_xxx.exe) とセットで実行します。
最小パッケージ (APD5 Utility 含まない)	最小パッケージ (APD5 Utility を含まない) パッケージファイル (*.exe) を出力します。 APD5 Utility を含まないパッケージファイルを作成します。
完全パッケージ (APD5 Utility 含む)	完全パッケージ (APD5 Utility を含む) パッケージファイル (*.exe) を出力します。 APD5 Utility を含むパッケージファイルを作成します。

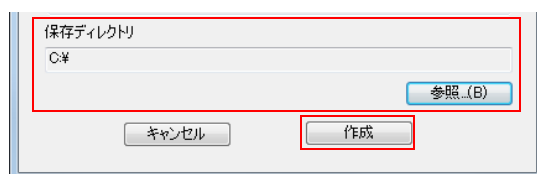
4 [コピーするプリンター]の一覧からコピーしたいプリンターを選択します。



参考

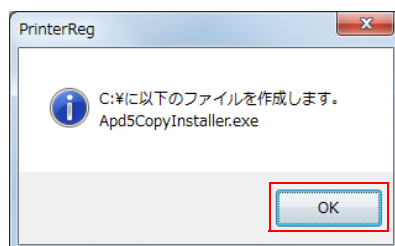
初期状態では、[登録済みプリンターを全て含む]にチェックが付いています。登録済みのプリンターをすべて含めてコピーしたい場合、チェックを付けたままにしてください。登録しているプリンターの中から特定のプリンターのみコピーしたい場合、チェックを外し、プリンターを選択してください。

5 [参照]をクリックし、ファイルの出力先を指定し、[作成]をクリックします。



6 確認画面が表示されます。[OK]をクリックします。

パッケージファイル/スクリプトファイルが出力されます。

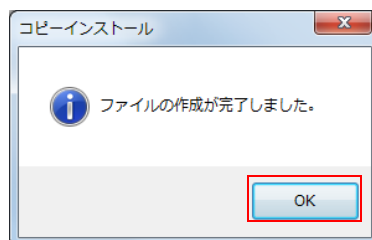


注意

手順4で[登録済みプリンターを全て含む]にチェックをした場合、スクリプトファイルは登録されているプリンターごとと同じフォルダーに生成されます。パッケージファイルは、一つのファイルに複数のインストーラーが含まれます。

7 出力が完了すると以下の画面が表示されます。[OK]をクリックします。

手順5で指定した場所に作成されています。



コピーインストールの実行

コピー先のコンピューターでの実行方法を説明します。

注意

- 管理者 (Administrator) 権限で実行してください。
- コピー元コンピューターの OS の bit 数と、コピー先コンピューターの OS の bit 数が異なる場合、コピーインストールできません。

パッケージファイルを使ってインストール

コピー先コンピューターにパッケージファイルをコピーし、以下のコマンドを実行します。

>[パッケージファイル名 (フルパスで記述)]

例: D:¥APD5¥Apd5CopyInstaller.exe

インストール後に再起動するなど、コピーインストールの機能については、[47 ページ「コマンドオプション」](#)を参照してください。

実行結果をログファイルで確認できます。詳細は [48 ページ「ログファイル」](#) を参照してください。

スクリプトファイルからインストール

注意

- 実行する APD5 インストーラーとスクリプトファイルは、同じ機種のパッケージ、バージョンのものであることを確認してください。
- 機種ごとにコピーインストールしてください。

コピー先コンピューターに、スクリプトファイルと APD5 インストーラーをコピーし、以下のコマンドを実行します。

>[APD5 インストーラー (フルパスで記述)] [/s /f1" スクリプトファイル名 (フルパスで記述)"]]

例: D:¥APD5¥APD_5xx_xxx.exe /s /f1" D:¥APD5¥TM-T88V.inf"

インストール後に再起動するなど、コピーインストールの機能については、[47 ページ「コマンドオプション」](#)を参照してください。

実行結果をログファイルで確認できます。詳細は [48 ページ「ログファイル」](#) を参照してください。

サイレントアップグレード

サイレントアップグレードは、APD5 のアップグレードをアプリケーションから行う機能です。アップグレードした場合、APD5 の設定は引き継がれます。

サイレントアップグレードの実行

注意

- 管理者 (Administrator) 権限で実行してください。
- コピーインストールのパッケージファイルからは、サイレントアップグレードすることはできません。

アップグレードするコンピューターに APD5 インストーラーをコピーし、以下のコマンドを実行します。

>[APD5 インストーラー (フルパスで記述)] [/s /a]

例: D:¥APD5¥APD_5xx_xxx.exe /s /a

アップグレード後に再起動するなど、サイレントアップグレードの機能については、[47 ページ「コマンドオプション」](#)を参照してください。

実行結果をログファイルで確認できます。詳細は [48 ページ「ログファイル」](#) を参照してください。

サイレントアンインストール

サイレントアンインストールは、APD5 のアンインストールをアプリケーションから行う機能です。

サイレントアンインストールの実行

注意

管理者 (Administrator) 権限で実行してください。

アンインストールするコンピューターに APD5 インストーラーをコピーし、以下のコマンドを実行します。

>[APD5 インストーラー (フルパスで記述)] [/s /uninstall]

例: D:¥APD5¥APD_5xx_xxx.exe /s /uninstall

アンインストール後に再起動するなど、サイレントアンインストールの機能については、[47 ページ「コマンドオプション」](#)を参照してください。

実行結果をログファイルで確認できます。詳細は [48 ページ「ログファイル」](#) を参照してください。

サイレントインストールのリファレンス

コマンドオプション

サイレントインストールに付け加えられる機能のコマンドオプションは、以下のとおりです。

オプション	説明
/s /f1"スクリプトファイル名"	スクリプトファイルを使ってサイレントインストールします。
/s /a	APD5 をアップグレードします。
/s /uninstall	サイレントアンインストールします。 /s を付けない場合、アンインストール画面が表示されます。
/d	サイレントインストール結果をメッセージダイアログで表示します。
/r(Y/N)	サイレントインストール完了後の OS の再起動を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> 再起動を行う場合： /rY 再起動を行わない場合： /rN (何も指定しない場合、再起動要求があれば強制的に再起動します。)
/P	Ethernet 接続で登録されているすべてのデバイスの IP アドレスを指定します。 ただし、指定できる IP アドレスは 1 つです。(すべて同じ IP アドレスになります。)

3

組み合わせ可能なコマンドオプション

サイレントインストールの機能によって、使用できるオプションが異なります。以下を参照してください。

サイレントインストール方法	ファイル	/s /f1	/s /a	/s /uninstall	/d	/r	/P
コピーインストール	パッケージファイル (*.exe)	-	-	-	○	○	○
	スクリプトファイル (*.inf) と APD5 インストーラー	○	-	-	○	○	○
サイレントアップグレード	APD5 インストーラー	-	○	-	○	○	-
サイレントアンインストール	APD5 インストーラー	-	-	○	○	○	-

ログファイル

サイレントインストール結果は、以下のファイルから確認できます。

ファイル名
CopyInstallLog.txt
出力先フォルダー
%ALLUSERPROFILE%\Application Data\EPSON\EPSON Advanced Printer Driver 5\CopyInstallLog

CopyInstallLog.txt の情報

CopyInstallLog.txt には、以下の情報が記録されています。

- サイレントインストールをした年月日時
- インストールパッケージ名
- インストール結果

インストール結果の "Install Result" の内容は以下のとおりです。

Install Result	内容
0	インストールが正常に終了しました。
1223	ユーザーがインストールをキャンセルしました。
1	<ul style="list-style-type: none">• 正しくセットアップするためには、管理者権限が必要です。• 現在のボリュームには、選択している機能をインストールするために十分なディスク空き領域がありません。現在のボリュームからファイルを削除してディスク領域を確保するか、ローカル ディスクにインストールする機能を削減してください。あるいは、別のドライブを選択してください。
2	指定されたスクリプトファイルが見つかりませんでした。
3	指定されたコマンドオプションは使用できません。
4	すでに プリンターがインストールされています。プリンター がインストールされているコンピューターに本ドライバーをインストールすることはできません。本ドライバーをインストールする場合は、プリンター をアンインストールしてください。
5	インストールするバージョンよりも新しいバージョンがインストールされています。
6	指定したスクリプトファイルと APD5 インストーラーのパッケージが異なります。
7	<ul style="list-style-type: none">• このスクリプトファイルは 32 ビット OS のみ使用できます。• このスクリプトファイルは 64 ビット OS のみ使用できます。
8	指定したスクリプトファイルはこのパッケージのバージョンでは使用できません。
9	指定したスクリプトファイルはこのパッケージでは使用できません。
-3	すでに APD5 がインストールされているため、インストールできません。
1151	APD5 が サポートされていない OS でサイレントインストールされました。
-1	<ul style="list-style-type: none">• 対象のコンピューター内のファイルが上書きできません。ファイルが使用中の可能性あります。すべてのアプリケーションを終了して再度インストールを最初から行ってください。• インストールに失敗しました。すべてのアプリケーションを終了して再度インストールを最初から行ってください。